

令和3年度

事業報告書

令和3年4月 1日から
令和4年3月31日まで

公益財団法人あきた移植医療協会

I 令和3年度事業の実施状況

1. 概要

平成9年に臓器移植法が施行され、脳死後での臓器移植が制度化されたことに加え、平成22年には、改正臓器移植法の施行により、本人の意思が不明な場合であっても、家族の承諾により脳死後の臓器提供が可能となり、臓器移植の進展が期待され今日に至っている。

しかし、令和2年から感染が急拡大した新型コロナウイルス感染症の影響もあって、眼球を除く臓器については、脳死下、心停止下を合わせた臓器提供件数が激減し、依然として臓器移植希望登録者数に比べ臓器提供が極めて少ないという状況が続いている。

本県においては、これまで脳死下臓器提供が1件、心停止下臓器提供が5件あったものの、全国と同様、臓器提供件数が少ない状況となっている。

このため、移植医療の推進を担う県内唯一の公益法人として、引き続き、関係機関・団体と連携し、臓器及び組織の移植等に関する知識の普及と角膜移植を含めた臓器移植及び組織移植のための諸条件の整備、援助等を行い、移植医療推進の環境づくりに努めるべく、各種の事業を計画した。

こうしたところ、新型コロナウイルス感染症が終息に至らず、引き続き対人・対面による接触機会を減らし、感染の恐れが比較的少ないと思われる事業を中心に実施せざるを得ない事態となった。

令和3年度の事業実施状況は、次のとおりである。

2. 移植医療等の普及啓発事業

(1) 臓器移植推進街頭キャンペーン

毎年10月の「臓器移植普及推進月間」及び眼の愛護デーの一環として、秋田駅で臓器移植推進街頭キャンペーンを実施し、移植医療に関する普及啓発資材（ポケットティッシュ）の配布を行った。約3,000個（各日1,000個）

日 時：令和3年10月13～15日 17:30～18:30

場 所：秋田駅東西連絡自由通路（ぼぼろ一ど）

参加者：協会職員及び秋田県健康福祉部保健・疾病対策課職員

(2) グリーンリボンキャンペーン2021inAKITA 市民公開講座（オンデマンド配信）

移植医療の知識の普及と臓器移植に対する理解を深めるため、全国的に実施されるキャンペーンの一環として普及啓発事業を実施した。なお、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、YouTubeを利用したオンデマンド配信の方法により開催した。

期 間：令和3年10月1～31日

開催形態：YouTubeによるオンデマンド配信

講演内容：①開会の挨拶～新型コロナワクチン接種に思うこと～

公益財団法人あきた移植医療協会 理事長 佐藤 滋

②「新型コロナウイルス感染症と腎臓病」

秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部 准教授 齋藤 満氏

視聴回数：①：119回 ②：132回

(3) 秋田魁新聞への広告掲載

グリーンリボンライトアップの周知や10月に開催する「グリーンリボンキャンペーン2021inAKITA」を広く周知するため、秋田魁新聞に広告を掲載した。

掲載日：令和3年9月27日（月）

(4) グリーンリボンライトアップ事業（新規事業）

移植医療のシンボルカラーであるグリーンにライトアップすることを通じて、移植医療への理解が広がることを目的に、毎年10月の「臓器移植普及推進月間」及び臓器移植法が施行された10月16日（グリーンリボンデー）を中心に、県内の建造物をグリーンにライトアップする事業を実施した。

場 所：ABS 秋田放送本社

点灯期間：令和3年10月1～31日

点灯時間：17：30～25：00

(5) イオン東北関連店舗におけるデジタルサイネージへの広告掲載（新規事業）

毎年「臓器移植普及推進月間」中に、移植医療のシンボルマークであるグリーンリボンの浸透や臓器提供の意思表示を促進するために、イオン東北株式会社が使用しているデジタルサイネージ「イオンチャンネル」を活用させていただき、より一層の移植医療の普及啓発を行った。

場 所：県内イオン東北関連店舗45か所

期 間：令和3年10月1～31日

(6) マイナンバーカード臓器提供意思表示欄周知のためのポスターの作成

マイナンバーカードの臓器提供意思表示欄を広く周知するためのポスターを作成し、医療機関等に掲示を依頼した。

配布箇所：医療機関、市町村、県内看護学校、県関係機関、県内報道機関、ライオンズクラブ、グリーンリボンサポーター団体（計806か所）

配布枚数：1,000部

(7) 講師依頼への対応

教育機関等からの要請に対応し、講演を通して移植医療の普及啓発を図った。

- ①令和3年4月15日 秋田県警察学校（参加者17名）
- ②令和3年7月2日 由利本荘市立鶴舞小学校小学4年生（参加者85名）
- ③令和3年9月2日 男鹿市立脇本第一小学校小学5・6年生（参加者37名）
- ④令和3年10月14日 秋田県立湯沢高等学校（動画配信、参加者34名）
- ⑤令和3年10月21日 藤里町立藤里中学校全校生徒（参加者39名）
- ⑥令和3年11月2日 秋田市立豊岩中学校全校生徒（参加者10名）
- ⑦令和3年12月8日 秋田市立岩見山内中学校（参加者35名）
- ⑧令和3年12月14日 大館市立成章小学校（参加者40名）

(8) グリーンリボンサポーター事業

移植医療の推進に理解のある企業・団体等に働きかけ、趣旨に賛同したうえで、自主的な普及啓発活動に取り組んで頂ける企業・団体等を「グリーンリボンサポーター」として認定するとともに、その活動を支援し、移植医療についての県民の理解の浸透を図った。

グリーンリボンサポーター数：計47団体（新規加入1団体）

(9) イオングループ支援対象団体への登録

イオングループが、社会貢献活動として実施している「黄色いレシートキャンペーン」（毎月11日開催）の、支援対象団体への登録を行った。

3. 相談・助言に関する事業

一般県民を対象に、移植医療全般について、電話、メール、面談等による相談に応ずるとともに、医療関係者からの移植医療制度や具体的な手続などの相談に対応した。

4. 臓器移植環境整備事業

(1) 合同研修会の開催

（秋田県院内臓器移植コーディネーター&秋田県医療ソーシャルワーカー協会会員）

人生の最終段階における医療を必要とする患者のご家族が、適切な意思決定を行うことを支援するため、精神的ケア・社会的サポートの一環として、臓器提供を含めた情報を提供することの意義やそのために必要な知識及び技術の習得を目的として研修会を実施した。

日 時：令和3年11月12日（金）14：00～16：00

開催形態：ZOOMを使用したオンライン研修会

参加者：44名

①報告

- ・「臓器提供の現状について」

あきた移植医療協会 秋田県臓器移植コーディネーター 佐々木 聡

- ・「献眼について」

あきた移植医療協会 アイバンク・組織移植コーディネーター 星 陽子

②講演

「臓器提供者家族支援の事例—心理士院内 Co の関わり方—」

筑波大学附属病院 臨床心理士兼院内臓器移植コーディネーター 平井理心

(2) 移植医療推進委員会の開催

移植医療の推進を図るため、県内の移植医療関係者による移植医療推進委員会を設置し、県民の移植医療の推進に向けた検討等を行った。

日 時：令和3年12月16日（木）16：00～17：00

開催形態：ZOOMを使用したオンライン委員会

参加者：委員13名

(3) 臓器提供への対応

県内で臓器提供の可能性があった情報は3件であった。また、他県での脳死下臓器提供事例への対応が1件、他県から秋田大学医学部附属病院までの腎臓搬送が2件あった。

(4) 隣県支援等

脳死下臓器提事案に関し、隣県支援を行った他、あっせん業務研修に参加した。

(5) 入院患者に対する意思表示啓発資料の配付

移植医療への理解と臓器提供に関する意思表示の推進を目的として、医療機関の協力のもと、10月から3月に入院された患者へ意思表示啓発資料を配付した。

配布箇所：県内16救急医療機関

配布枚数：19,930部

(6) 臓器提供の情報提供用冊子の作成（改訂）

医療従事者等が家族に対し臓器提供に係る情報を提供する際に使用するリーフレットを改訂し、県内医療機関へ配布した。

配布部数：2,600部

(7) 臓器提供に関するポケットマニュアルの作成（改訂）

臓器提供時に迅速、適切に対応することができるよう、救急病院の医療従事者が常時携帯できる臓器提供に関するポケットマニュアルを改訂、配布した。

配布箇所：県内26救急告示医療機関

配布部数：2,600部

(8) 病院の臓器提供マニュアル作成・改訂への協力

日本臓器移植ネットワークと協力し、各病院の臓器提供マニュアルの作成や改訂を支援した。

(9) 院内臓器移植コーディネーター設置病院の訪問等

院内臓器移植コーディネーター設置病院等を訪問し、臓器移植制度の普及や、臓器提供時における協力要請、情報収集を行った。

(10) 透析施設への情報提供

透析施設に、組織適合性検査に対する助成事業として、臓器移植に関する法律に定められた臓器の移植希望登録者に対し、HLA検査料の一部助成の案内をした。

また、慢性腎不全の治療法に関する資料を作成し、配布した。

5. 眼球のあっせん等に関する事業

(1) 角膜、強膜のあっせん

眼球が2名（4眼）から提供があり、4名の方に移植された。

(2) 眼球提供者等の登録

県内市町村やキャンペーン等を通じてパンフレットを配付するなど、献眼登録を呼びかけるとともに、登録希望者の受付、登録、登録カードを発行するとともに、移植希望者の登録を行った。

(3) 献眼登録者に対するフォローアップの実施（新規事業）

献眼登録者の尊い意思が献眼に確実に結びつくように、献眼登録者を対象に献眼に関する資料と協会だよりを配布した。

配布部数：790部

6. 組織移植コーディネーター事業

羊膜提供に伴う関係機関や関係者への説明やそれらの制度周知を行った。

7. 情報提供事業

(1) 機関紙の発行

「あきた移植医療協会だより」を市町村の公共施設、医療機関、県関係機関等へ配布した（4,000部）。

(2) 協会ホームページの運営

定期的（1回以上/月）に更新し、県民への情報提供に努めた。

8. 助成事業等

- ・臓器提供遺族に対する敬弔金の支給 2件
- ・組織適合（HLA）検査に対する助成 2件
- ・眼球摘出等協力医師謝金 角膜3件 強膜2件

9. 臓器移植を推進するための調査・研究事業

(1) 情報収集

日本臓器移植ネットワークや日本アイバンク協会等が開催する各種会議、研修会並びに移植関連学会へ参加し、情報収集、コーディネート技術の習得等に努めた。

(2) アンケート調査の実施

県内5類型施設に所属する法的脳死判定が可能な専門医に対して、人生の最終段階における医療（旧：終末期）の治療方針に関するアンケート調査を行ったことに加え、県内39の手術室がある施設に対して、心停止後臓器提供の体制整備に関するアンケート調査を実施した。

II 令和3年度法人の運営

令和3年度の公益財団法人あきた移植医療協会の法人運営状況は、次のとおりである。

1 理事会の開催

(1) 第1回理事会

期 日	令和3年5月25日(火)
開催方法	Zoom ミーティングによるオンラインでの開催
決議事項	・ 令和2年度事業報告及び決算の承認 ・ 令和2年度第1回評議員会の日程
出席等	決議に必要な出席理事の数6名、出席8名、欠席2名 監事出席2名

(2) 第2回理事会

期 日	令和3年7月27日(火)
開催方法	Zoom ミーティングによるオンラインでの開催
決議事項	・ 代表理事(理事長)及び副理事長の選定
出席等	決議に必要な出席理事の数6名、出席9名、欠席1名 監事出席2名

(3) 第3回理事会

期 日	令和4年3月10日(木)
開催方法	Zoom ミーティングによるオンラインでの開催
決議事項	・ 令和3年度収支補正予算案の承認 ・ 令和4年度事業計画及び収支予算案の承認 ・ 特定資産の一部処分の承認 ・ 就業規定の一部を改正する規程の承認 ・ 検査費用助成金交付規定の一部を改正する規程の承認 ・ 提供費用助成金交付規定の一部を改正する規程の承認 ・ 代表理事(理事長)の選定 ・ 事務局長の任免
出席等	全理事10名出席、監事出席2名

2 評議員会の開催

(1) 第1回評議員会

期 日	令和3年6月29日（火）
開催方法	Zoom ミーティングによるオンラインでの開催
決議事項	・ 令和2年度事業報告及び決算の承認 ・ 任期満了に伴う役員及び評議員の選任
出席等	決議に必要な出席理事の数6名、出席6名、欠席4名 監事出席2名

3 監査会の開催

期 日	令和3年4月27日（火） 13時半開会
開催場所	秋田県総合保健センター 第3研修室
内 容	令和3年度事業及び決算の監査
出席等	監事 2名

4 登記事項

令和3年8月11日登記

- ・ 阿部徹評議員、齋藤満評議員、佐藤寿美評議員、白川秀子評議員、松橋文昭評議員、宮内美輝子評議員、柳澤俊晴評議員、稲岡敬弘評議員、鳥海良寛評議員、吉田萬里子評議員の退任（令和3年6月29日）
- ・ 佐藤滋代表理事の退任（6月29日）
- ・ 浅野雅彦理事、石塚真人理事、伊藤和美理事、岩瀬剛理事、内山博之理事、小玉喜久子理事、佐藤滋理事、畠山和明理事、羽瀨友則理事、五十嵐潔理事の退任（6月29日）
- ・ 井上よしえ監事及び村上健司監事の退任（6月29日）

- ・ 阿部徹評議員、齋藤満評議員、佐藤寿美評議員、白川秀子評議員、松橋文昭評議員、宮内美輝子評議員、柳澤俊晴評議員、佐々木修評議員、中嶋洋子評議員、三浦英一評議員の就任（6月30日）
- ・ 浅野雅彦理事、石塚真人理事、伊藤和美理事、岩瀬剛理事、内山博之理事、小玉喜久子理事、佐藤滋理事、畠山和明理事、羽瀨友則理事、佐藤利秋理事の就任（6月30日）
- ・ 井上よしえ監事及び村上健司監事の就任（6月30日）
- ・ 佐藤滋代表理事の就任（7月27日）

令和4年3月15日登記

- ・佐藤滋理事の辞任（令和4年3月11日）
- ・佐藤滋代表理事の退任（3月11日）
- ・羽瀨友則代表理事の就任（3月12日）

5 届出・報告事項（届出・報告先 秋田県）

令和3年6月30日

- ・令和3年度事業報告書等の提出

令和3年8月16日

- ・役員等の一斉改選に伴う変更届

令和4年3月22日

- ・役員変更及び令和4年度事業計画書等の提出

令和3年度 臓器移植コーディネーター、アイバンク・組織移植コーディネーター活動報告書

項 目	回数等	内 容
1 移植医療等の普及啓発事業		
(1)リーフ、パンフ等の配布	806 ヲ所	・ 県市町村、医療機関、新成人の集い等 普及啓発資料配布枚数：約 39,330 部
(2)イベントの開催等	3 回	・ 第 56 回日本移植学会総会（共催事業、Web）
(3)講師の依頼	8 件	・ 「いのちを考える学習会」（小中高）、県警察学校
2 相談・助言に関する事業		
(1)レシピエント関係等	13 件	・ 移植医療に関する相談対応（同一人物重複除く）
(2)献眼等	5 件	・ 献眼に関する相談対応
3.臓器移植環境整備事業		
(1) 院内 Co 設置病院訪問等	78 回	・ 秋田大学医学部附属病院
(2) 透析施設資料配付等	46 件	・ 透析施設へ献腎移植希望登録に関する資料配付
(3) 研修会・会議の開催	2 回	・ 秋田県院内臓器移植 Co 秋田県 MSW 協会会員合同研修会、移植医療推進委員会（いずれも Web 開催）
(4) ドナー情報	3 件	・ ドナー情報への対応（うち 1 件家族説明）
(5) 他都道府県支援	3 件	・ 脳死下臓器提供における手術室対応、腎臓搬送
(6) あっせん現地業務研修	1 件	・ 他都道府県でのあっせん業務（脳死下臓器提供）
4 眼球のあっせん等に関する事業		
(1)眼球提供者等の登録	5 件	・ アイバンク登録証、アイバンクカードの作成等
(2)角膜、強膜のあっせん	4 件	・ 角膜 4 件
(3)病院訪問	23 件	・ アイバンク医療機器等確認等
(4)献眼時対応	5 件	・ 献眼、感謝状贈呈、移植経過報告等
5 組織移植コーディネーター事業		
(1)羊膜バンクへの対応	0 件	
6 情報提供事業		
(1)広報関係	3 件	・ 協会ホームページの運営、協会だより発行

令和3年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年4月

公益財団法人 あきた移植医療協会